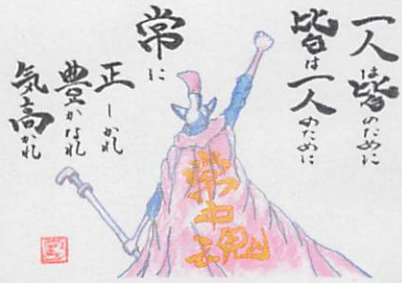




平成28年 4月11日 NO. 3

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
 TEL029-269-2116
 FAX029-269-3160
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp
 【ホームページで、カラー版が見られます】

常中魂あふれる「入学式」



ふれあい公園の桜も満開となり、降り注ぐ暖かな日差しに春の訪れを感じます。百十三名の新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうとございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、真新しい制服に身をつつみ、大きな夢と数々の希望に満ちあふれていることと思います。また、友達のことや勉強のことなど不安なこともあるでしょう。私も入学当初は不安だったのを覚えています。初めて会う人たちと仲良くなれるだろうか。部活ではどんなことをするのだろうか。でも、実際に生活してみると、何も心配することはないかと思ってしまうくらい楽しくすばらしい生活が待っていました。ですから、不安に思わないでください。もし、困ったことがあったら遠慮なくここにいます私たち上級生や先生方に相談してください。これからの中学校生活が豊かなものになるよう、全力でサポートします。

学習面では、内容が多くなり難しくなります。定期テストもあり勉強はかなり重要です。部活動も始まりますが、勉強と部活を両立するのは難しいと思いますが、乗り越えた先にはすばらしい未来が待っているで頑張ってください。

中学校では、いろいろな行事があります。宿泊学習では、友との絆を深め、協力する大切さを学ぶことができます。体育祭では、クラスで団結して勝利を目指します。合唱コンクールでは、一曲の歌をクラスで歌い上げる達成感と感動を味わうこと

4月8日、大串公園の桜が満開に咲き誇る中、平成28年度第59回常澄中学校入学式を盛大に挙行することができました。

ご参列いただきました中井川PTA会長様・高橋後援会長様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

本年度は、常澄地区小中一貫教育の一つの試みとして、「新入生と在校生が入学式で同じ歌を共に歌う」ことにチャレンジしてみました。

新入生たちは、この試みを通して何を感じたか、感想を楽しみにしています。

新しい試みを実行すると必ず反省点は生まれます。しかし、失敗を恐れず、実行する前から「失敗を心配して何もしない」というスタンスは違うと思いませんか。「反省点を生かし、さらに重要だと考えます。」このことを大切に考えます。

・在校生たちの「常中魂あふれる歌声」は、必ず新入生の心にも届いたと信じて、新入生とともに、中学校として、新入生を含めた集団力を高めていく。

・校歌は、校歌として歌う。校歌に誇りをもつこと、もたせることも重要。

これらの反省点を生かし、この取り組みを、さらに磨き上げてまいります。

歓迎の言葉

在校生代表 田村 秋汰



ができます。これらの行事は中学校のかけがえのない思い出となるでしょう。

中学校の三年間は小学校と比べてとても短いものです。互いに励まし合い、助け合いながら充実した時を過ごしてください。そして、密度の濃いものにしてください。この常澄中学校の生徒であることを誇りの思い、良き伝統を守りながら、一緒によりよい常澄中学校を築いていきましょう。

最後に、今後の皆さんの活躍を心よりお祈りし、歓迎の言葉といたします。

